

いちご栽培管理 (R7.7.)

(有) 丸 富

6月は梅雨入り後、曇天が多かったが、梅雨前線が消えたり、下旬には猛暑日になったり、激変した。ランナーの発生は比較的良く、遠日点の影響で徒長傾向になった。奇形葉の発生が多かった。ウドンコ病の発生も多かった。

土づくり

土づくりで欠かせないのは、物理性(排水性)。次に、土壤病害や線虫の被害を抑えるように、太陽熱や薬剤など土壤消毒を行う。次に、土壤分析を行い、土壤環境に適した施肥設計を行う。

土壤病害対策に**ハイプロ 5～10 袋/10a(全層)**、**3 袋/10a(表層)**と**植物マグマ 3～5 kg/10a**を撒布する。

病害対策

遠日点ではウドンコ病やカビ病など病害が多く発生する。硝酸態窒素が多いと、病害の発生が多くなる。育苗で注意することは、カビ病など罹病株は出来る限り早く撤去する。健全な株だけを残す。

窒素消化促進に**時を越えた贈り物 1,000 倍**と**酸カル 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000**を防除時に混用する。

ランナーの発生促進

ランナーの発生は栄養生長で促進されるので、遠日点の新月過ぎはランナーの発生が促進される。

ランナーの発生促進に**笑顔 1,000 倍(天地の恵み 500 倍)**と**サンミネーラ 10,000 倍**を新月前後に散布する。

発根促進

育苗は根づくりが大切。こまめに水管理や肥培管理を行う。

発根促進に**天地の恵み(発根力) 2,000 倍**と**G バランス DF 5,000 倍**を2～3週間毎に灌注する。

害虫対策

害虫の発生はハウス周辺の環境変化(除草、草刈り、防除)によって左右されることが多いので、注意して観察を行う。

害虫の繁殖抑制に**バイオアクトTS 2,000～3,000 倍**を防除時に混用する。

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	0.5～1 kg/10a	} 5～7 日毎に灌注、散水する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(又は、天地の恵み)	100～200 cc/10a	
サンミネーラ	50～100 cc/10a	
バイオアクトTS	70～100 cc/10a	

※サンミネーラの代わりに

シリアップ 100～200 cc、天然ミネラル 200～300 cc、海藻のエキス 50～100 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)